2024年度 第5回全国U15バスケットボール選手権大会 第6回山形県予選会 実施要項

大会名称 大会呼称≫ Jr.ウインターカップ2024-25 山形県予選会 正式名称≫ 2024年度 第5回全国U15バスケットボール選手権大会 第6回山形県予選会

- 1 主催 一般財団法人 山形県バスケットボール協会
- 2 主管 一般財団法人 山形県バスケットボール協会 U15委員会
- 3 期日 2024年10月20日(日)・10月26日(土)~10月27日(日) 2025年 1月 4月(土)~ 1月 8日(水)『Jr.ウインターカップ 2024-25』 *Jr.ウインターカップ2024-25実施要項により(5日間開催)
- 4 目的 (1)中学校世代(U15)のNo1決定戦により、都道府県内の活性化を図る。
 - (2) 部活動(中学校チーム)、クラブチーム、Bユースチームの参加によりバスケットボールに携わる人・チームの裾野の拡大を図る。
 - (3)中学3年生の競技環境を整えることによって、U15世代の普及·育成及び強化を図る。
- 5 会場 10月20日(日)一回戦 真室川体育館・(未定)
 - 10月26日(土) 二回戦・準決勝 山形県体育館(霞城公園内)・山辺体育館
 - 10月27日(日)決勝

山形市総合スポーツセンター(落合)

*27日(日)決勝は、U18ウインターカップ県予選の男女決勝と同日同会場開催とする。

全国大会会場 武蔵野の森総合スポーツプラザ

- 6 大会方式 トーナメント戦によるノックアウト方式
- 7 競技規則
- (1) 2024バスケットボール競技規則 (Official Basketball Rules2022) 」による。 但し、1クォーター8分とする。
- (2) マンツーマンディフェンスの基準規則による。
- (3) ユニフォームは、2020年11月1日時点の公益財団法人日本バスケットボール協会ユニフォーム規則による。但し、スポンサー名を入れる場合は、名称や図柄等について未成年が着用するにふさわしいものとし、その可否は事前に大会実施委員会へ提出し、許可を得ること。なお、Bユース所属のチームについてはB. LEAGUEのユニフォーム要項に準ずる。

各チームは濃色・淡色の各ユニフォームを用意し、濃淡同番号とする。その他、身につけるものは、 競技規則に準ずる。

また、原則として、組合せ番号が若いチームを淡色(白色)とするが、2回戦以降については、対戦する両チームの話し合いの上、変更してもよい。その際、両チーム淡色は不可とし、濃色の際は同系色以外の着用を認めるものとし、試合日前日までに大会運営本部に申し出て許可を得ることとする。

- (4) 外国籍選手(JBA基本規程に基づく)の出場は、コート上5名のうち1名以内とする。 以下のバスケットボール裾野拡大の為に、以下の特例を認める
 - ※1. リバーシブルタイプ (上下同色) も可とするが、全国大会出場が決定した場合は、濃淡の各ユニフォームを準備すること
 - ※2. 複数チームエントリーの場合、リバーシブルタイプ(上下同色)及び旧ルールのユニフォーム の着用は認める。
- 8 参加資格 (Jr. ウインターカップ2024-25実施要項に基づく)
 - (1) 出場チームは16チーム以内とする。
 - (2) 2024年度において、都道府県バスケットボール協会を経て、公益財団法人日本バスケットボール協会 U15カテゴリーに登録されたチームおよび競技者であること。ただし以下の条件を満たしたチームとする。
 - (1)Jr. ウインターカップ2024-25 (1月4日~8日) に参加経費も踏まえて参加する意思があること。
 - ②中学校U15チームは山形県中学校総合体育大会バスケットボール競技においてベスト4以上のチームでJr. ウインターカップ2024-25に参加する意思があり、保護者会の承認及び学校長の許可があるチーム。 ※2023年U14リーグに参加しているチームであること。
 - ③U15クラブチームは、2024年U15クラブリーグに参加し、Jr. ウインターカップ2024-25に経費を含め、参加する意思があること。
 - ④クラブチームの参加はリーグ戦の上位リーグ8チーム、下位リーグ4チームまでとするが、中学校チームの参加がない場合は下位リーグの5位~8位のチームに対して出場する権利を与える。
 - (3) 選手の年齢は、2009年(平成21年)4月2日から2014年(平成26年)4月1日までに生まれた者。
 - (4)選手は2024年8月31日(土)までにJBAに登録(移籍・追加登録も含む)されていること。(*移籍については、所属都道府県協会へ移籍申請書を提出し、受理されていること。)また、同一年度での出場は、都道府県予選会・本戦ともに1回ずつとし、複数の都道府県代表チームで出場することはできない。
 - (5) 2012年(平成24年) 4月2日から2014年(平成26年) 4月1日に生まれた者を選手として大会エントリーする場合は、1チームあたり2名までとする。
 - (6) 外国籍選手(JBA 基本規程に基づく)の大会エントリーは1チームあたり2名までとし、コート上の5名うち1名以内とする。
 - (7) コーチ/チーム責任者
 - ①ベンチで指揮を執るコーチはJBA公認D級コーチ以上を保有していること。
 - なお、ベンチで指揮を執るコーチは、試合前、スコアラーズテーブルにてスコアシートにサインする際、必ずJBA公認コーチ登録証を提示すること。また、試合中はJBA公認コーチ登録証を首から下げること。
 - ②チーム責任者は、年齢が2024年4月1日時点で20歳以上の者で、チームを代表して対外的な窓口となり、参加にかかる手続き等ができること。また、チームに帯同し、チームの最終責任者として活動できる者であること。
 - ③チームスタッフはセカンドチームにJBA登録は認められる。ただし、Jr. ウインターカップ2024-25 山形県予選会において、ベンチで指揮を執るコーチは2チームへのエントリーは認められない。 ※同チームから複数参加する場合、都道府県バスケットボール協会を経て、公益財団法人日本バスケットボール協会U15カテゴリーにそれぞれ登録及び承認していること。

- (8) 大会運営上、審判員資格D級以上を有する審判員を帯同すること。
- (9) チームに帯同審判の他に競技委員 1 名 (大会役員・T0 主任・マンツーマンコミッショナーができる人) がいること。 (大会期間 (3 日間) は大会運営に協力すること)
- (10) U14で構成され、上記必要な参加資格を満たしているクラブチームについては、参加を認める。
- (11) 同じチームが複数エントリーする場合は、8月31日まで、それぞれのチームでJBAチーム登録と個人登録を済ませ(移籍・追加登録も含め都道府県バスケットボール協会を経て、公益財団法人日本バスケットボール協会U15カテゴリーに登録されたチームおよび競技者)、上記の参加資格を満たす場合のみ認める。

※それぞれのチームにおいて、ベンチで指揮を執るコーチは<u>JBA公認D級コーチ以上を保有していること</u>。

- 9 チーム構成及び大会エントリー
 - ①1チームの大会エントリーは、<u>スタッフ6名以内(ヘッドコーチ1名、アシスタントコーチ1~2名、チーム責任者1名、マネージャー1名、トレーナー1名、チームドクター1名等)、選手15名の計21名</u>以内とする。
 - ②山形県予選会においては、参加申込み時点では、JBA登録しているチームの選手であれば、申込みの登録人数は制限しない。ただし、エントリーについては、試合ごとのメンバー表提出をもって選手15名のエントリーとする。大会エントリーされていない選手は試合に出場してはならず、または試合前のウォーミングアップにも参加してはならない。
- 10 申込み方法及び期日 申込先にメンバー表(申込書・データ)を提出。
 - (1) 申込方法 下記担当宛に参加申込書をメールにて提出(押印紙面不要)。

担当:一般財団法人山形県バスケットボール協会 U15 委員会 U15 委員長 佐藤 友大 宛

Mail: landmark. ts. 421@gmail. com Tel 携帯 090-1931-7171 (3)メールでの提出とする。

- (2) 申込期日 県選手権大会は、2024年10月1日(火)23:59までとする。
- 11 参加費 1チーム 10,000円とする。 (当日 受付に提出)
- 12 組み合わせ会議

(組み合わせ抽選会を実施せず、U15常任委員及び競技委員で決定する) 2024年10月6日(日) 場所 (未定)

- 13 開会式 今年度は実施しない。
- 14 閉会式 競技終了後直ちに行う。(代表者のみ)
- 15 ベンチ 組み合わせ番号の若いチームがテーブルオフィシャルに向かって右側とする。

16 大会使用球 Jr. ウインターカップ2024-25使用球で実施する。

男子:7号球 (B7G5000) 女子:6号球 (B6G5000) 持ち寄り。

※できるだけチームで準備をお願いします。

- 17 旅費・宿泊 宿泊場所について大会事務局では斡旋しない。また、旅費・宿泊費は各チーム負担となる。
- 18 裁定委員会 本リーグ及び本リーグにおける競技に関しては、公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則および諸規定等に従い、その上で違反行為は、一般財団法人山形県バスケットボール協会裁定委員会で速やかに対応する。各会場の競技責任者・会場責任者・審判主任を裁定委員とする。インティグリティに反する行為などが生じた場合、各会場の裁定委員は U15 委員長及び U15 裁定委員長に報告すること。
- 19 表彰 優勝、準優勝、第3位のチームを表彰する。
- 20 その他 (1) COVID-19に関して、今後再び感染拡大が認められた場合は、感染対策を講じる可能性がある。
 - (2)提出書類に記載されたデータ(画像データ含む)は、主催者が大会運営のため大会 プログラムや大会公式サイトなどに使用するほか、大会報道を目的として報道機関に 提供することがある。その他、個人情報及び肖像権の取り扱いについては別途定める。
 - (3)試合中継等での使用を目的として撮影された映像(対象として選手・応援者個人の 肖像や横断幕等の製作物等を含む)の全部またはその一部(静止画を含む)は、場内 での大型映像装置による放映をはじめ、公式メディア、テレビニュース、その他関連 する現存または将来存在するであろうメディア等、 ならびに、大会主催者に指定さ れた者(パートナー企業を含む)により製作する映像作品をはじめとした各種の販売 物等で使用される場合があるため、使用目的にかかわらず、これにつき予め無償にて 同意したものとみなす(なお、未成年の場合は保護者が同意したものとみなす)。
 - (4) 競技規則に則り、ゲーム開始予定時刻の15分を過ぎてもチームがコートにいない、もしくはプレーをする準備のととのったプレーヤーが5人揃わなかった場合、ゲームの没収により当該チームは負けになる。但し、悪天候や地震等の天変地異、公共交通機関の不通や遅延、交通事情による道路の渋滞等、やむを得ない事由による場合、JBAは、ゲーム開始予定時刻の変更が合理的な範囲で可能である場合にはこれを変更することができる。
 - (5) 要項に定めのない事項は、U15常任委員会にて協議し、決定する。